

## 宮崎労働局長による「働き方改革」企業トップへの働きかけ

### －宮崎交通株式会社－

平成 28 年 7 月 11 日、元木宮崎労働局長が、宮崎交通株式会社の代表取締役社長である菊池克頼氏を訪問、「働き方改革」への取組状況をお聴きし、更なる取組への推進をお願いいたしました。

訪問企業名	宮崎交通株式会社
所在地	宮崎市
従業員数	1, 039人
事業内容	道路旅客運送業

#### 1 安全が会社の命綱

創業90年を迎えた。その間、安全を追求し、安心・信頼される会社となるよう努力している。昨今、バスの大事故が問題となっているが、当社は貸切バス事業者安全性評価認定制度で三ツ星を取得しており、バス運転士の健康状態は毎日点呼で確認している。

#### 2 人材確保のために働き方改革に取り組む！

バス運転士は高齢化が進んでおり、当社でもバス運転士の約25%が60歳以上となっている。日々採用を実施しているが、昨年度は退職者が採用者を上回る状況となった。バス運転士になるためには、大型2種免許が必要であり、有資格者が少ないことも運転士不足に繋がっている。

現在では大型2種免許の取得費用を補助し採用するバス運転士養成制度も導入している。又、今年度より初めて高卒の新卒採用を実施し3名が入社した。入社後3年間は事務・整備等の業務や接遇訓練・運行管理者の資格取得を行い、4年目に大型2種免許を取得させ、幅広く業務ができるバス運転士に育成していく。

事務部門等では、3年前からフレックスタイム制を導入し、私生活との調和が保てるようにした。今後も人材確保に努めるため、働き方改革を推進していく。

#### 3 女性の活躍推進

一般にバスの運転士は男性の仕事というイメージが強い傾向にあるが、当社では次世代を担う女性の可能性にも期待し、女性運転士の採用に力を入れている。

新規採用に向けた取組として、「女性運転士との座談会」を開催しており、国土交

通省作成の PR 冊子に当社の取組が紹介された。

女性が活躍できる地域社会になることを応援するため、バスには「きららマーク」をつけている。

今後は、女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定」取得にも前向きに取り組み、女性の活躍推進を図って参る。

#### 4 くるみん認定取得

男女とも仕事と家庭の両立がしやすい職場環境づくりに取り組んだ結果、平成 26 年 2 月に「くるみん認定」を取得した。

働きやすい職場環境に取り組み、「心の豊かさ」を大切にしていく。



左：菊池克頼・代表取締役社長、右：元木賀子・宮崎労働局長